

継続的専門能力開発(CPD)認定登録書(参加学習型)

プログラム番号	
教育形態	セミナー
プログラム名	品質管理セミナー 不良・不具合再発防止のためのなぜなぜ分析の進め方コース(基礎コース)
主催者(団体)	一般財団法人日本規格協会
協賛・後援	
開催日程	詳細につきましては、日本規格協会ホームページをご覧ください。
総時間	6 時間
開催場所	
対象者	現場に携わる管理・監督者、職長・班長、係長クラス、スタッフの方々
定員	
題目	
プログラム(次第)	<input type="checkbox"/> 最近の重要品質問題と再発防止の重要性 <input type="checkbox"/> ISO9001 にみる不良・不具合再発防止 <input type="checkbox"/> 再発防止の仕組みの構築 <input type="checkbox"/> 問題解決／原因究明のアプローチの方法 <input type="checkbox"/> なぜなぜ分析の考え方 <input type="checkbox"/> なぜなぜ分析と QC 手法、信頼性手法(FTA)との違い <input type="checkbox"/> なぜなぜ分析の進め方 <input type="checkbox"/> 不良・不具合再発防止のための 5 原則シート <input type="checkbox"/> 演習(個人演習／グループ演習／発表)  ※プログラムは、実際の講義の進捗状況により変更となる場合がございます。予めご了承ください。
内容	不良発生の真因に手を打ち現場改革を！ ～あなたの会社の生産現場はこのような状況に陥っていませんか？～  ・なぜトラブルが発生したのかということを理屈で考えていない。過去の経験で対応している。 ・問題に対して原因を一つと決め込み、他の原因を探そうとしていない ・不良の発生原因を論理的に説明・指導できる人が少ない ・不良が発生した現場の人たちが理屈を理解していない、または追求していないのでその後の維持活動が継続していない  上記のような負の連鎖を断ち切らない限り、不良・不具合は再発します。 今抱えている問題を確実に理屈の上で解決しておかないと、また次の製品でも同じような問題を引き起こします。なぜなら次の新製品といえども今の技術や業務がベースとなっているからです。  不良・不具合を二度と発生させないためには、今までの考えを変え、社内や市場

	<p>で発生している問題を一つずつしっかりと原因を論理的に追及し、真因を掴みそれについて確実に対策を打つことが必要です。</p> <p>「なぜこの問題が発生したのか？なぜこんな事になったのか？」と「なぜ」を起点に「なぜ、なぜ、なぜ、……」と問いかけながら分析する、すなわち現象を発生させている要因を思いつきで考えるのではなく規則的に、順序よく、漏れなく出し切ることで真因を掴むことが出来るのです。真因に対策して始めて再発防止につながるのです。また「なぜ」を追求することにより物事の理屈や新たな発見につながるのです。</p> <p>いろいろな企業でも、これまで「なぜなぜ分析」をしなさいとか「なぜ」を 5 回繰り返しなさいなどと言われてきています。しかしこれまでなぜなぜ分析を体系的に教わったことはあるでしょうか。真因を掴む手法として品質管理では、特性要因図や連関図や系統図などが推奨されています。これらも非常に有効ですが、もっと単純に素朴に誰もが簡単に行うことができる「なぜなぜ分析」の活用により、真因を掴み、現状打破を試みてみませんか。</p> <p>本コースでは、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★「なぜなぜ分析」をどのように活用していくのか。</li> <li>★「なぜなぜ分析」はどのようにして実施するのか。</li> <li>★「なぜなぜ分析」を上手く進めるポイント及び注意点</li> <li>★なぜなぜ分析活用シートを活用した演習</li> </ul> <p>を中心にわかりやすい事例を交えながら進めていきます。</p> <p>生産現場に携わる皆様方の積極的なご参加をお待ち申し上げます。</p>
プログラムの目標	
CPD点数	20 点
料金	一般： ¥ 30,240 <税込>、日本規格協会 維持会員： ¥27,000 <税込>
備考(問い合わせ先)	一般財団法人 日本規格協会 研修ユニット TEL:03-4231-8570 FAX:03-4231-8675
詳細URL	<a href="https://webdesk.jsa.or.jp/seminar/W12M1010/index/001/005/001">https://webdesk.jsa.or.jp/seminar/W12M1010/index/001/005/001</a>